

セミナー「インドでのビジネスモデル設計」

新規市場への参入戦略と業務・組織設計、インドにおける営業・物流・EC等の実例



インドの日系企業数は1369社(出展:2017年10月ジェトロ等)となり、過去10年で5倍以上に増えました。また、国際協力銀行の調査によると、インドは日本製造業の進出先としての有望国ランキングで2014年より3年連続で1位となっています。今後もこの傾向は続き、インド市場へ参入する日本企業は増加すると思えます。

しかし、インド市場は若い人口動態や高い経済成長率という魅力的な側面だけでなく、不透明な市場環境、広大な国土と分散した産業エリア、インフラの未整備、複雑な税制、非効率な行政対応、州ごとに異なる規制、文化的な違い等、参入障壁が高いと認識されています。そのため成熟市場である日本で確立した業務プロセスが全く通用しないということも多々あります。

現地の総代理店一社に任せきりで自動的に売上があがれば良いのですが、実態はユーザーへの提案、日本や中国からの製品輸入、各地のディーラー網の管理、製品デリバリー、保守・修理等のサービス等で多くの問題が発生します。その問題を放置すれば事業の成長は無く、日本企業による何らかの関与が必要となります。

当セミナーでは、新規市場への参入戦略と業務・組織設計、そして弊社の現地パートナーがサポートしたインドにおける実例について解説します。皆さまのご参加をお待ちしております。

こんな方にお勧めです！

- ☑ インド市場への参入を検討中
- ☑ インド市場へ参入済だが売上が伸びない
- ☑ 日本で成功した方法がインドで通用しない
- ☑ インドでのオペレーションに問題が多い
- ☑ インドで顧客からのクレームが多い

こんなことが分かります！

- ☑ グローバル戦略と業務・組織設計方法
- ☑ インドでの営業組織・ディーラー網の作り方
- ☑ インドにおけるサービス体制の作り方
- ☑ インドにおけるEコマースの始め方
- ☑ 欧米企業のインドにおける業務設計事例



M+Vはコンサルティングとアウトソーシングを提供する企業で、今まで1200社以上の欧米企業のインド市場参入・事業拡大を支援して参りました。インド国内にはニューデリ、プネ、バンガロール、チェンナイに拠点があり、150名以上が勤務しています。2016年8月より日本オフィスでの活動をスタートしました。



フェネトル・パートナーズ
Fenetre Partners

フェネトル・パートナーズは国際ビジネスのコンサルティングとアウトソーシングを提供する企業で、2008年の設立以来、200以上のプロジェクトに携わってきました。日本企業の海外進出サポートだけでなく、海外企業の日本市場参入支援や海外政府機関の貿易・投資促進業務を行っている会社です。



フェネトル・パートナーズ株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木5丁目18番23号 INACビル4階

Tel:03-6697-4871、Fax:03-4496-6035

info@fenetre.co.jp | <http://www.fenetre.co.jp/jpn/>

詳細は裏面をご覧ください。➡

開催概要



日 程: 2018年3月9日(金) 14:00~16:00(開場: 13:40)
主 催: フェネトル・パートナーズ株式会社
協 力: M+V Japan
会 場: 東京国際フォーラム ガラス棟6階 G605
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
対 象: 企業のインドビジネスご担当者様
定 員: 15名
参加費: 無料

プログラム

13:40 開場

14:00 主催者ご挨拶

14:05 新規市場参入の戦略とビジネスモデル設計

長谷川 靖志 (フェネトル・パートナーズ)
・新規市場参入の戦略オプション
・新規市場における業務・組織設計
・インドの業務・組織設計のポイント 等

15:20 M+Vが提供するインド事業支援サービス

金子 智彦 (M+V Japan)

15:30 インドにおける業務設計の事例

クラウス・マイヤー (M+V)
* 通訳有、スカイプセッション
・インドで成功するための業務設計
・欧米企業の参入事例(営業、物流、EC等)
・Q&A

15:50 クロージングセッション

16:00 終了

【講師プロフィール】



長谷川 靖志

フェネトル・パートナーズ 代表取締役
早稲田大学商学部卒、ハルト・インターナショナル・ビジネススクールEMBA。グローバル戦略・マーケティングのプロフェッショナル。現在は日本と欧米・アジア諸国間の国際ビジネスに従事。マーケティング・バーミンガム日本投資事務所代表。



金子 智彦

M+V Japan 代表
早稲田大学商学部卒、メリーランド大学カレッジパーク校MBA。日系大手通信企業でのM&Aや、欧米企業の日本支社の管理部長や代表を歴任。2016年よりM+Vの日本オフィスを設立し代表に就任。



クラウス・マイヤー (KLAUS MAIER)

M+V Group 代表取締役
ドイツ出身。ドイツとスペインで国際経営を専攻し、物流会社へ入社。米国勤務後、90年代よりインドで勤務し、2000年にM+Vを設立、以来約20年間ニューデリー在住。欧米、主にドイツ企業のインド市場参入支援を手掛ける第一人者。

お申込み方法

以下のサイトより必要事項をご入力ください。
* セミナー1週間ほど前に受講票をEメールにてお送り致します。
* 定員の場合や、同業者の方は参加をお断りする可能性があります。

<http://www.fenetre.co.jp/jpn/2018/02/india-seminar-mar9.html>

* 弊社WEBサイトの左上のバナーからも簡単にアクセスできます。